



実 田原 義
地震・津波から高齢者を救うための防災体制について

地震・津波から高齢者を救うための防災体制について

質問

糸魚川での津波災害発生の可能性について伺う。

また、高い場所への避難路の確保など、地域要望への対応

応は。あるいは新幹線の高架に階段とステージを設け、避難タワーとして利用することや、新幹線駅完成後の避難利用の可能性はどうか。

市長答弁

当市に津波被害を及ぼす可能性の高い地震としては、佐渡



一 藤 伸 員
駅前銀座商店街のアーケードについて

駅前銀座商店街のアーケードについて

質問

駅前銀座商店街の無電柱化工事のため、アーケードの解体工事が実施されているが、ジオパークや新幹線による入

込客増が期待される中、アーケードの再構築は今後のまちづくりにも多大な影響があると考ええる。この工事スケジュールや、まちづくりの計画について伺う。

市長答弁

工事スケジュールについて、

と能登半島の間の「新潟県南西沖地震」と、能生から名立にかけての海域にある断層を震源とする地震が考えられているが、いずれも発生時期等は特定されていない。現在、県の津波対策委員会が、津波の被害想定などについて年度末までに検討結果を出す予定であり、それを踏まえ、当市の地域防災計画に反映していきたいと考えている。

避難経路等については、地域から要望のあった箇所は現地確認を行っており、実現可能な方法での避難路等の確保を地元と検討している。

新幹線高架への避難用階段

アーケードは本年度中に解体される予定で、解体箇所から順次、県による電線類の共同溝布設工事が行われ、平成25年度には地下配線及び電柱撤去が完了となる予定である。その後、平成26年度にアーケードの再構築が予定されている。

まちづくり計画については、今後、駅前銀座商店街振興組合が策定予定の商店街活性化計画の中で、既存の街並みを活かしつつ、商店街の活性化につながる事業計画となるように、その取り組みを支援していく。

やステージの設置については、鉄道・運輸機構に要望しているが、新たな構造物の追加設置は無理な状況にある。一方、完成後の新幹線駅は、公共的なスペースであることから、一時的な避難は可能であると考えている。

山ノ井保育園(仮称)新築工事の問題点と設計業務委託について

質問

建築確認の進捗が進まなかった理由及び発注者である市の業務体制について伺う。

教育長答弁

山ノ井保育園の建築確認が滞った理由は、設計委託先と上越地域振興局及び構造計算適合性判定機関との質疑応答に時間を要したためと考えている。今後、市が実施する設計業務委託については、建築確認済証の受理までを委託業務とし、受理後に工事の発注手続きを行うことを原則とする。

《その他質問項目》

・糸魚川駅北口駅前の街並み整備について

市職員のモチベーション向上の取り組みについて

質問

行財政改革やコスト削減のため、公務員の人員・給与の削減が推進される一方で、市職員の前向きな姿勢抜きでは、質の高い施策の実現は難しいと考える。

市職員のモチベーション向上を図るため、人材育成の取り組みや、人事異動・人事考課の充実の取り組みについて伺う。

市長答弁

人材育成については、平成20年度に策定した「職員人材育成及び研修に関する基本方針」に基づいて進めている。

また、人事異動については、本人の意向、能力や適性を生かすような人事異動を行っているが、職員のモチベーションという観点から、人事考課制度の活用と内容の充実に努めていきたいと考えている。

《その他質問項目》

・新エネルギーの導入について